## Python 問題

#### <文字列の置き換え>

replace()を使わない方法で文字列を置き換えることを考える。

まず、必要な文字列を探すために find()を使う。

**find()**メソッドは、文字列において特定の部分文字列が最初に現れる位置を見つける。指定された部分文字列が見つかった場合、その**開始インデックス**を返す。もし部分文字列が文字列に<u>存在しない場合は、</u>「-1」を返す。

文法:

str.find(sub[, start[, end]])

・str:検索を行う文字列。

・sub: 文字列内で検索する部分文字列。

・start:検索を開始するインデックス(省略可)。指定しない場合は 0 から検索を開始。

·end:検索を終了するインデックス(省略可)。指定しない場合は文字列の末尾まで検索。

例:

text = "Hello world"

index = text.find("world")

print(index) # 出力: 6

この場合には、文字は以下のように配列に入る。インデックス番号は先頭が「0」。 したがって、[w]の文字はインデックス番号「6」となる。

Н	e	1	1	0		w	0	r	1	d
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

#### ◆部分抽出

リスト abc[]の  $0\sim5$  までを切り出すには、

abc[0,6]

と記述する。この場合、2つ目のインデックスよりひとつ少ない数になる。

この[0:6]の[0]は、リストの先頭からの場合、省略可能。

abc[:6]

```
#問題 1
st = "今日は 3 時間勉強した"
ix = st.<u>ア("3")</u>
print(<u>イ</u>+"5"+st[ix+1:len(st)])
```

正解:ア:find

イ:st[0:ix]

イは、開始の要素を省略して st[:ix]でも可

### ◆補足 replace()を使うと

文字列内の特定の部分文字列を別の文字列に置き換える。この場合、新しい文字列を返し、<u>元の文字列</u>は変更されない。

### 文法:

str.replace(old, new[, count])

・str:置き換えを行う文字列。

・old:置き換える対象の部分文字列

・new:old を置き換える新しい文字列

・count:置き換えを行う回数(省略可)。指定しない場合は、すべての old が置き換えらる

```
text = "Hello world"
replaced_text = text.replace("world", "Python")
print(replaced_text) # 出力: Hello Python
```

## <choice を使ってランダムな文字列生成>

**乱数**を発生させるには **random モジュール**を使う。Python では **random** モジュールは標準ライブ ラリのひとつであるので **import** で読み込む。

0から9まで、ランダムな数の生成コード:

import random

number = random.randint(0, 9)
print(number)

randint()は関数名の通り「int 数」を返します。

では、小数点を含む数を返すには?と考えますが・・・。少数を返す関数は、

uniform(a, b)

です。予想と全く違った形です。

その他にも、ある範囲で乱数を返す randrange()もあります。

randrange(最初の数、最後の数、ステップ数)

#### ◆choice:ランダムに要素を取り出す

**choice** は、与えられた「シーケンス(リスト、タプルなど)」からランダムに<u>要素を選択して</u>返す。 **choice** 関数は、**random** モジュールの一部であるので「**import random**」する必要がある。

import random

sequence = [1, 2, 3, 4, 5]
element = random.choice(sequence)
print(element)

### ♦string.digits

Python で文字を扱う string モジュール。したがって、使う前に「import string」をする必要がある。 この中で、**string.digits** は、0 から 9 までの数字を返します。 他にも、

- ・string.ascii letters:大文字小文字のアルファベットを返す
- ・string.punctuation: ascii に含まれる記号を返す

!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>?@[\footnotesize ]^ \{|}~

#### 4桁の数字をランダムに作成

#### #問題 2

from random import choice import  $\mathcal T$ 

nums = string.digits print( $\underline{\Lambda}$  (nums) +  $\underline{\Lambda}$  (nums) +  $\underline{\Lambda}$  (nums) +  $\underline{\Lambda}$  (nums))

正解:ア:string イ:choice

## <分岐と繰り返し>

「世界のナベアツ」2004年頃、「3の倍数と3が付く数字のときだけアホになります」と言うネタで大ブレイク。現在は、なんと、落語家に転身している。

この「3倍数で」というのは元々海外にあった遊び。3の倍数の時「fizz」といい、5の倍数の時「buzz」という遊び。



# ◆for文 (in range())

for i in range(1,16):

- **for**: for ループを示し、**i** はその中の変数
- in range():文字通り「範囲の中で」と言う意味。() には、開始値と終了値が設定されるが、
   終了値は「未満」(less than) の値であることに注意。したがって、ここでは「1 から 15」
   までになる。

## <応用>for i in rage で文字を扱う場合

range 関数自体は数値を扱うので、そのままでは文字を扱うことができない。この場合、文字列の長さに対して range のインデックスで文字にアクセスする手法をとる。

```
s = "Hello"
for i in range(len(s)):
    print(s[i])
```

ここでは、変数 s に格納された長さ文だけ、出力をくりかえす。print 文なので、結果は書く文字改行されて表示される。

```
#問題 3
for i in <u>ア</u>(1, 16):
    if: <u>イ</u>
        if(i % 5 ==0):
            print('fizz-buzz')
        else:
            print('fizz')
    elif i % 5 ==0:
        print('buzz')
    else:
        print(i)
```

ちなみに、改行されないためには end=''と前の文字列の最後に追加される。

正解:ア:range イ:i % 3==0